

8月19日(月) 交流1日目



田沢湖畔のキャンプ場で、女川町の子どもたちと仙北市の子どもたちが合流し、早速カヌー体験に挑戦しました。



直前まで大雨が降り、実施出来るか心配でしたが、予定時刻になると雨が上がり、無事カヌー体験を楽しむことが出来ました。



カヌーに少し慣れた所で、一度みんなで集合。パドルを上げて「いくぞっ!」「オーッ!」と気合い十分。



静かな湖面を滑るように進んでいくカヌー。最初はなかなか思うように進まなかったグループも、息を合わせて、どんどん上手くなっていきました。



沈没もまた楽しい! 指導の人たちに手伝ってもらいながら、子どもたちも力を合わせて、カヌーを戻します。



初めて会った両地域の子どもたちですが、すぐに仲良く遊び始めました。



カヌーの上からジャンプ！
天候のせい、いつもよりかなり水温が低かったのですが、そんな事は気にせず、どんどん水の中へダイブしていきました。



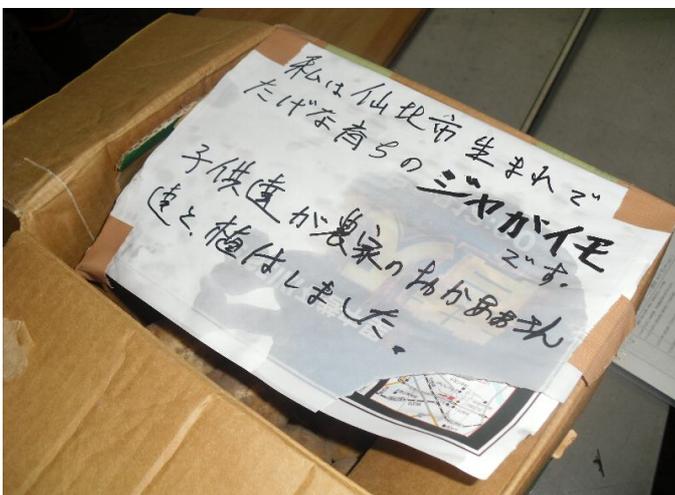
カヌーの合間には、自然いっぱいの湖畔でカブトムシ採り。



こちらはピザ作り。畑で採ったトマトやバジルをピザ生地に乗せて、トマトソースとチーズをたっぷりかけたら石窯の中に。5分ほどで焼き上がります。



美味しいピザが出来ました。
香ばしい香りに、みんなのお腹も刺激されます。



こちらの箱の中には、春に仙北市の農家の皆さんが女川町を訪問した際に、女川町の子どもたちと一緒に植えたジャガイモがたくさん入っていました。



山から流れる冷たい水で、ジャガイモを洗います。
洗ったジャガイモは、じゃがバターにしてみんなで美味しくいただきました。



カー体験やピザ作りが終了。
仙北市の子どもたちとはここでお別れです。



両地域の子どもたちがあいさつ
仙北市側の代表の子どもからは
「仙北市を楽しんでいってください。」
との言葉が。



宿泊先のホテルで県指定の伝統工芸「イタヤ細工」に
挑戦しました。小さい子どもたちも講師の方から作り
方を教わったり手伝ってもらったりしながら、根気よく
作っていました。



「やったー、イタヤ細工の馬が完成したぞ！」
家への良いお土産が出来ました。



教えてくださった講師の方と一緒に記念撮影。



仙北市の「オモテナシ3兄弟」も子どもたちに会い
に来てくれました。
「3兄弟」のボヨン、ボヨンという気持ちよい弾力
に子どもたちは大興奮でした。



夕ご飯は、秋田の郷土料理や仙北の美味しい物がいっぱい。
みんな大満足でした。



夕ご飯を食べたら、花火大会！
宿の方が子どもたちに花火を用意してくれました。
この後、みんなで温泉を楽しみました。



子どもたちだけでホテルに泊まるなんてなかなか無い体験です。
みんな大はしゃぎ。ぐっすり眠れたかな？



早起きして朝風呂！
「気持ちいいなあ」

8月20日（火） 交流2日目



2日目は、3～4人に別れて農家民宿へ。
農家民宿星雪館では、野菜収穫を体験。



その後、きりたんぼ作りにも挑戦しました。
炊きたてのご飯をつぶして杉の木に付けていきます。
お母さん方に優しく教えてもらいながら、秋田の味を楽しく作っていました。



農家民宿惣之助では、トウモロコシを収穫したりエダマメのもぎ取り作業をしたりしました。



飛行機を飛ばしたり、地域の料理「笹巻き」を作ったりと、民宿ごとに色々な体験をすることが出来ました。



農家民宿のどかでは野菜収穫！
まずは、インゲン豆を収穫しました。田畑があまりない女川町の子どもたち、「ミョウガ」の花を初めて見たり、「オクラ」の生え方を初めて知ったりとたくさんの発見があったようです。



野菜を収穫した後はちょっとひと休憩、美味しいスイカを食べました。



この日の午前中は、強く雨が降ったり晴れたりを繰り返す不安定なお天気、農家民宿くりの木では、民宿の家のお子さんと居間で仲良くトランプで遊んでいました。



農家民宿里の灯では、雨がやんだのを見計らって、家の前でカメと遊び始めました。このカメ、びっくするくらい歩みが速く、その見事な歩きっぷり（走りっぷり？）に子どもたちは夢中でした。



農家民宿かまどでは、お父さん、お母さんへお手紙を書いています。改めて書くのはちょっと恥ずかしいような嬉しいような…。みんなとっても良い顔でした。



お手紙を書いた後は、おやつ作り。自分たちでパン作りに挑戦しました。

8月21（水）交流3日目



田沢湖芸術村で太鼓の練習。ドンドンと大きな音を出して叩くのはとっても楽しくて、みんなも夢中になって叩いていました。



稲がすくすく育つことを願って演奏する「豊年太鼓」。この後お世話になった農家民宿の皆さんに感謝の気持ちを込めて披露するため、練習する顔も徐々に真剣な表情に変わっていきました。



子どもたちの心のこもった太鼓演奏のお礼にと、農家民宿星雪館の方から手踊りの披露がありました。いつも笑顔で接してくれていた民宿の方のキラッとした表情と舞は、子どもたちの心に残ったことでしょう。



女川の子ともたちと仲良くなった農家民宿くりの木の家のお子さんも、お母さんと一緒に踊ってくれました。

【子どもたちの感想より】

- ・初めて行った秋田県で一番楽しかったことは農家体験です。理由は川で遊んだり餅を作ったりしたからです。お友だちも出来たし、とても楽しかったです。来年もまた行きたいです。
- ・昨年もお世話になり、とても楽しかったので今年も申し込みました。昨年同様楽しい2泊3日を過ごしました。
- ・カヌー体験がとても楽しかった。民宿の方が優しくしてくれたのが心に残った。
- ・秋田の景色がとてもきれいでした。美味しい物がいっぱいあって秋田は良い所でした。カヌーで秋田の人と遊べてとても楽しかったです。
- ・ホームステイが一番楽しかったです。田沢湖で友だちと仲良くなれたので良かったです。虫取りや、コイとカメにエサをあげた事や、友だちと一緒に風呂に入ったことがすごく楽しかったです。また行きたいです。

【保護者の感想より】

- ・初めての参加で、色々な面で大丈夫か心配でしたが、とても楽しく過ごせたようです。なかでもカヌーが楽しかったよう。農家体験は、家でなかなか出来ず、女川とはまた違った自然が見つかったようです。農家の人たちもとても親切だったようで、また同じ所に泊まりたいと何度も話していました。
- ・秋田へ行った事で、仲良しだった友だちとより仲良しになれたようです。また、秋田へ一緒に行った友だちが転校することになり、秋田での思い出をより深く感じる事が出来たように思えました。
- ・素晴らしい体験をさせていただきました。初めての事が沢山出来て、しばらく興奮冷めやらぬという感じで、心の底から楽しんだことが伺えました。
- ・テレビで仙北市の雨災害のニュースを見て、とっさに「(農家民宿の人たちは)大丈夫かな」と言うのを聞いて、他人を思いやる気持ちが育っていることにとても感謝しました。
- ・郷土料理づくりで「ゆべし」を作ってお土産として持ち帰ってきました。それを小さく一つひとつ切り分けて家族はもちろん、父方、母方の祖父母、叔父、叔母、従兄弟にまで秋田のお土産を届けていました。よっぽど嬉しかったんでしょうね。3日間という短い期間でしたが、とても成長した貴重な3日間になりました。
- ・家族のように接していただき、帰ってすぐ民泊先に電話をかけて元気に話していました。民泊で自分より年下の男の子と仲良く協力して、女川では体験出来ない事を沢山楽しんだようで、たくましくなって帰ってきました。また機会があれば参加させたいです。

【引率者の感想より】

- ・昨年に続き、夏の良き思い出が出来ました。子どもたちが終始笑顔だったのが印象に残っています。また、昨年の交流によって家族ぐるみで交流している子どももいたので安心しました。参加してくれた子どもたちが今度は引率者として参加できるまで続けていけるよう、私達も応援していきたいです。
- ・あっという間の3日間でした。とにかく楽しく感動にあふれた時間でした。市、農家の方々、関わってくださった全ての方々が温かくて、以前から知り合いだったように迎えてくださり、子どもたちにも愛情たっぷりで接していただいた事が忘れられません。末永く交流していきたいです。ぜひ、女川でもこのような素晴らしい時間を共に過ごせたら良いと思っています。